



平成  
31年度

# 環境研究総合推進費の 新規課題を公募します

環境研究総合推進費は、地球温暖化の防止、循環型社会の実現、自然環境との共生、環境リスク管理等による安全の確保等、持続可能な社会構築のための環境政策の推進にとって不可欠な科学的知見の集積及び技術開発の促進を目的として、環境分野のほぼ全領域にわたる研究開発を実施しています。

## 環境研究総合推進費とは

### 環境省の行政ニーズに合致する 研究開発を採択・実施

環境研究総合推進費は、環境省が必要とする研究テーマ（行政ニーズ）を提示して公募を行い、広く産学官の研究機関の研究者から提案を募り、評価委員会及び分野毎の研究部会の審査を経て採択された課題を実施する、環境政策貢献型の競争的資金です。

今年度は9月27日から公募を開始しますので、環境行政に貢献する積極的なご提案が期待されます。

### 環境省、プログラムオフィサー（PO）と 連携して取り組みます

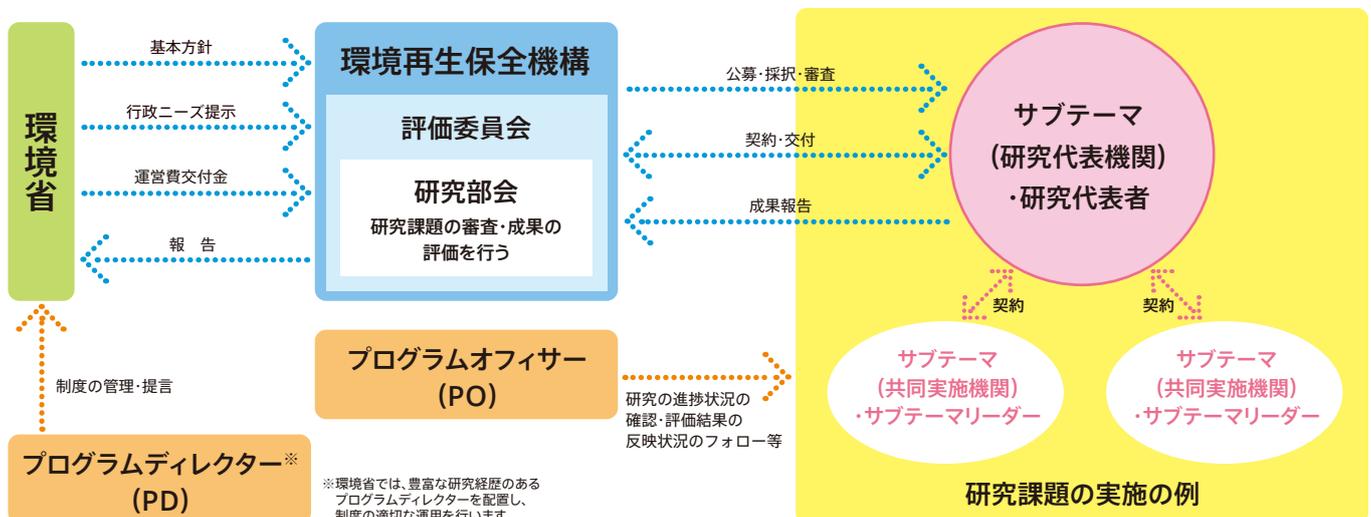
環境研究総合推進費の効率的・効果的な推進を図るため、平成28年10月から環境再生保全機構において新規課題の公募・採択や配分業務等を実施しています。

行政ニーズの策定及び研究成果の政策への反映を行う環境省、研究内容・進捗状況の確認、研究部会における評価結果を反映するための助言等を行うプログラムオフィサー（PO）と連携して研究を実施します。

## 環境研究総合推進費の実施体制

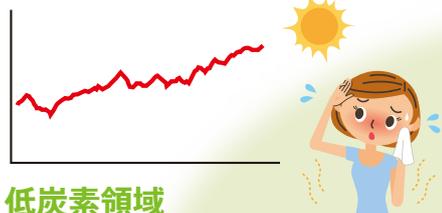
研究課題は、複数の研究者（複数の研究機関を含む）が研究チームを構成して実施することができます。この場合、研究代表者は審査過程での連絡・対応について、総括的な責任を有します。また研究課題が採択された後は、研究計画全体の作成、研究推進に係る連絡調整、全体の進捗管理等を行います（下図参照）。

委託費の場合、研究代表者が所属する研究代表機関は、環境再生保全機構と委託研究契約を締結し、契約に従って研究を実施していただきます。またサブテーマを実施する共同実施機関は、研究代表機関と個別に委託研究契約を締結していただきます。



# 研究対象領域及び実施課題

研究対象領域は、「環境研究・環境技術開発の推進戦略について」(平成27年8月中央環境審議会答申)の構成に沿った5領域です。また、公募区分ごとに支援規模や研究期間が異なります。平成30年度は、5領域において125課題及び戦略的研究開発プロジェクト(I)を6プロジェクト、戦略的研究開発プロジェクト(II)を3プロジェクト実施しています。



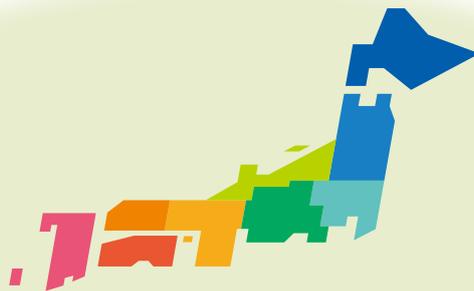
## 低炭素領域

低炭素化実現のための都市づくりの研究、観測・予測モデルに基づく適応技術の評価、炭素等の地球規模での循環の解明 等



## 自然共生領域

生物多様性・遺伝資源に係る情報集積と活用、鳥獣の統合的な保護管理システムの開発、流域単位の生態系サービスの評価・解明と維持に向けた社会システム等の構築、防災等でのグリーンインフラの評価・活用 等



## 統合領域

国際的な環境政策への知的貢献、環境教育・行動変容に関する研究、地域の環境問題解決に資する最適技術の開発、災害・事故に伴う環境問題への対応 等



## 資源循環領域

有用金属資源の再資源化技術の開発、アスベスト・水銀等の有害廃棄物の適正処理、廃棄物処理施設の予防保全・故障予測、地域熱供給などの回収エネルギーの利用拡大に向けた社会システム整備 等



## 安全確保領域

多種・新規化学物質の環境動態の把握・管理、水銀・POPs等のグローバルな課題への対応、健全な水循環の確保に向けた研究、PM2.5等の大気汚染対策の評価・検証 等

### ■平成31年度新規課題公募区分

公募区分	年間研究開発費の支援規模 (間接経費込み)	研究期間	
委託費	戦略的研究開発プロジェクト(II)	1億円以内	3年以内
	環境問題対応型研究	4,000万円以内	3年以内
	革新型研究開発(若手枠)	600万円以内	3年以内
	課題調査型研究	1,300万円以内	2年以内
補助金	次世代事業(補助率1/2)	2億円以内	3年以内

※戦略的研究開発プロジェクト(I)の公募は行わない。

### 戦略的研究開発プロジェクト(II)

環境省が提示した戦略研究テーマを構成する研究課題を公募、短期間(3年以内)で重点的に進めるべき中規模の研究プロジェクト

#### 環境問題対応型研究

重点課題に提示した環境問題の解決に資する研究課題を公募

#### 革新型研究開発(若手枠)

新規性・独創性・革新性に重点を置いた若手研究者(研究代表者及び研究分担者のすべてが平成31年4月1日時点で40歳未満であること)が対象

#### 課題調査型研究

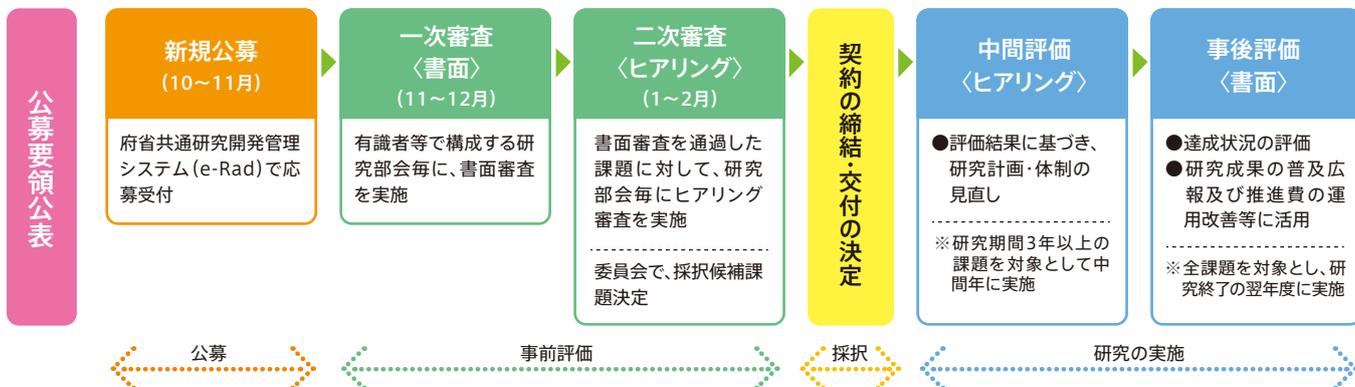
戦略的研究開発プロジェクト(I)の研究内容について事前に検討・分析・提案を行う研究課題を公募

#### 次世代事業

廃棄物の安全かつ適正な処理、循環型社会の形成推進に関するもので実用化が見込まれ、汎用性・経済効率性に優れた技術の開発を対象

## 環境研究総合推進費の公募スケジュール

例年10月頃から約1ヶ月間の公募期間の後、書面・ヒアリング審査を行い、2月頃に採択課題を決定します。採択された場合は4月から研究を開始できます。研究期間が3年以上の研究課題については中間評価を行い、必要に応じて、研究計画の修正、見直し等を行います。また全ての課題について、研究期間終了後に事後評価を行います。



平成31年度  
新規課題公募について  
(9月下旬に詳細を公表)

公募期間: 9月27日(木)~11月1日(木)

応募方法: 「府省共通研究開発管理システム(e-Rad)」にて受付

お問い合わせ先: E-mail [erca-suishinhi@erca.go.jp](mailto:erca-suishinhi@erca.go.jp) TEL 03-3237-6600

公募についての最新情報は環境再生保全機構のホームページにてお知らせします。

<http://www.erca.go.jp/suishinhi/>

